

各集ごとの分売可

★全30集完結！

全30集揃価＝230,000円 (税込定価236,600円)

「満州事変」から一九四五年敗戦にいたる戦争で、日本は何をしたのか。この十五年戦争に関する資料は敗戦を前に大量に焼却され、未だ公表されない事実が多々ある。この資料発掘を通じて、公刊戦史の欠落を補い、日本近現代史を豊富なものとし、再び同じ誤りを繰り返さないための資料としたい。未発表「極秘」文書を、なるべく原本のまま復刻し、各集ごとに解説を付し刊行！

不二出版

十五年戦争 極秘資料集

●第7集

大東亜縦貫鉄道関係書類

原田勝正 編・解説

B5判・2000頁・本体価格3,500円

●内容——次の八点の書類を含む。

一、大陸鉄道建設方策(満鉄)二、大陸鉄道建設方策二関スル件 三、大東亜交通関係資料(昭和17年2月21日企画院)四、湘桂鉄道二関スル調査概要(昭和17年3月満鉄東京支社調査室)五、大東亜縦貫鉄道二就テ(昭和17年4月満鉄東京支社調査室)六、大東亜交通対策意見書(昭和17年5月大東亜建設審議会第八部会)七、大東亜交通政策要綱(案)(昭和17年5月)八、大東亜交通政策要綱添附資料(昭和17年5月満鉄)

●資料五の目次抄録——

第一章大東亜縦貫鉄道ノ意義(一)軍事的使命(二)世界政策的使命(三)政治的・経済的使命 第二章建設(一)新建設路線ノ選定(二)新建設路線ノ経済的価値(三)他

昭和十七年四月

大東亜縦貫鉄道ニ関スル

南滿洲鐵道株式會社

東京支社、調査室

室

●第8集

重慶中国国民党在港秘密機関檢舉状況

姫田光義 編・解説

B5判・400頁・本体価格6,500円

●原本——香港憲兵隊本部発行。(極秘)

昭和18年6月頃刊行、ガリ版印刷。

●目次抄録——一、要旨 二、檢舉状況 三、檢舉セル機関並被檢舉者ノ活動状況(一)香港無線電台(二)交通処香港站(三)調査統計室香港站(四)港澳總支部香港党务辦事処 四、押収物件ノ状況(一)押収無線電機(二)押収暗号関係書 五、処置所見

別紙第一、檢舉者名簿

別紙第二、香港無線電台通信指令通牒内容

別紙第三、調査統計局交通処香港站受信内容

別紙第四、港澳總支部調査統計室香港站受信内容

別紙第五、重慶中国国民党在港秘密機関組織系統図

●昭和18年4月15日、香港の国民党黨員及び関係者九一名を檢舉し、重慶との連絡機器を押収した際の報告書。逮捕者全員のリストを含む。

極秘

重慶中(國)国民党在港秘密機関檢舉状況

香港憲兵隊本部

●第9集

支那事変 動員概史

大東亜戦争間 大東亜戦争間 動員概史

大江志乃夫 編・解説(家永三郎序文)

B5判・500頁・本体価格12,000円

●原本——B5判・タイプ印刷・本文約四〇〇頁、付表約百十点約二〇〇頁。発行者(所)不明。発行年は昭和二十一年頃と推定。縦組。

●目次抄録——第一章概説 第二章軍動員ノ変遷 第三章動員兵力増加ニ伴フ軍戦力ノ觀察 第四章軍動員ト国家總動員トノ關係 第五章人的動員ノ限度 第六章編制 第七章國民義勇戰隊 第八章空襲下軍動員 第九章異民族ノ使用 第十章生産部隊ノ編成 第十一章女子ノ使用 第十二章戰下軍復員 第十三章通稱ノ使用 第十四章留守業務 第十五章補充 第十六章動員教育(附表の一部) 昭和十八・十九年軍法會議處理事件身分別表(自十九年至二十三年將校補充計畫案) 昭和十五年以前陸軍管区表(他) 昭和12年以後敗戦までの陸軍の動員概要を示す。軍内の規律違反者数、朝鮮人の動員、毒ガス部隊、強姦、逃亡等の戦前日本軍の内部の実態を示す資料。

動員概史目次

- 第一章 概説
- 第二章 軍動員ノ變遷
- 第三章 動員兵力増加ニ伴フ軍戦力ノ觀察
- 第四章 軍動員ト国家總動員トノ關係
- 第五章 人的動員ノ限度
- 第六章 編制
- 第七章 國民義勇戰隊
- 第八章 空襲下軍動員
- 第九章 異民族ノ使用
- 第十章 生産部隊ノ編成
- 第十一章 女子ノ使用
- 第十二章 戰下軍復員
- 第十三章 通稱ノ使用
- 第十四章 留守業務
- 第十五章 補充
- 第十六章 動員教育

●第10集

戦争栄養失調症関係資料

清水勝嘉 編・解説

B5判・2000頁・本体価格4,000円

●原本——『所謂戦争栄養失調症ニ関スル研究調査報告』大阪陸軍病院研究調査委員、昭和十四年三月二十八日 B5判ガリ版印刷、二七五頁。(秘)

●目次抄録——一、昭和十三年九月ヨリ十二月末迄ニ死亡セル所謂戦争栄養失調症患者ノ統計的觀察(渡辺統一郎他) 二、所謂戦争栄養失調症患者ノ給与關係其ノ他ト「ヴィタミン」欠乏症状等ニ就テ(王子喜一他) 三、所謂戦争栄養失調症患者ノ発病前狀況調査報告(丸山緑) 四、所謂戦争栄養失調症ト「マラリア」トノ關係ニ就テ(原守蔵) 五、所謂戦争栄養失調症臨床例(稲田朝美他) 六、所謂戦争栄養失調症ニ続発セル尿崩症ニ就テ(稲田朝美他) 七、所謂戦争栄養失調症患者ニ見ル浮腫ニ就テ(王子喜一) 八、他

●日中戦争の最中、大陸に侵略した陸軍内部に原因不明の奇病が発生し、これを「戦争栄養失調症」と言う。治療・病理解剖学的考察を含む。

●第11集

俘虜ニ関スル諸法規類聚

茶園義男 編・解説

B5判・420頁・本体価格6,500円

●原本——『俘虜ニ関スル諸法規類聚』俘虜情報局昭和十八年十一月、B5判・二四一頁。(極秘)

〔参考資料〕——『陸戦ノ法規慣例ニ関スル条約及同条約附屬書』(英文)他十四点の条約・報告類。

●目次抄録——一、部内法規類「俘虜情報局官制」(昭和16・12・27)「俘虜取扱ニ関スル規定」(昭和16・3・31)「俘虜收容所令」(昭和16・12・23)「俘虜取扱規則」(昭和17・2・14)同(昭和18・4・21)「俘虜給与規則」(昭和17・2・20)「俘虜勞務規則」(昭和18・5・20)「俘虜派遣規則」(昭和17・10・21)「俘虜處罰法」(昭和18・3・9)「俘虜處理ニ関スル件」(昭和17・5・6)「国有鐵道ニ於ケル俘虜ノ輸送ニ関スル件」(昭和18・7・31)他 二、部外法規類「俘虜郵便規則」(他) 三、戦時中、俘虜情報局が内部資料として編纂していた、俘虜の取扱いに関する法規類集。戦犯裁判のひとりの争点、俘虜取扱いの問題に不可欠の資料。

●第12集

軍律會議關係資料

北博昭 編・解説

B5判・2500頁・本体価格3,500円

●内容——軍律會議に關する生資料三十点をもとに編集・復刻。一、軍律審判 二、軍律 三、軍律關係法令 四、空襲軍律に分類し、軍法會議と異なる軍律會議の全体像にせまる。

●主要目次——司集團軍律會議審判書(昭和17・19)南方軍軍律審判規則及び南方軍軍律(昭和17)治集團軍律審判規則及び同軍律(昭和17)占領地人民処分令(明28)治集團佈告外第一号(昭和17)灘集團行政命令違反ノ罰則ニ関スル件(昭和17)空襲軍律に關する研究(第一復員省・昭和21・6)軍律審判への各種見解(昭和26)支那派遣軍軍律審判規則及び同軍敵航空機塔乘員処罰ニ関スル軍律(昭和14・17)東京監禁場規定(昭和17)一九二三年海牙ニ於テ調印セラレタル空襲法規案(他) 三、作戦地・占領地現住民に対し、軍の最高責任者は軍律を布告し、軍律會議を設置する。本書はその法的根拠、運用を示す稀覯資料集である。

所謂戦争栄養失調症に関する研究調査報告

秘

極秘

俘虜ニ関スル諸法規類聚

昭和十八年十一月
印刷
昭和十八年十一月
印刷



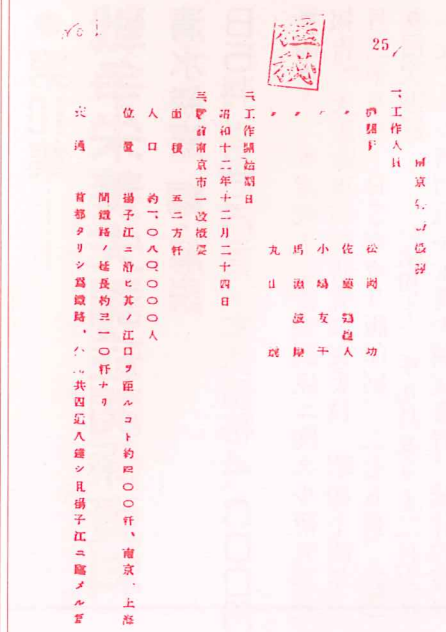
第13集

華中宣撫工作資料

井上久士編・解説

B5判・300頁・本体価格4,500円

●原本①「満鉄・一九三七年宣撫工作計画」(昭和12・13年)資料10点(満鉄マイクロ)②「宣撫班記録」(昭和12・13年)松江、嘉善、嘉興、杭州、嘉定、太倉、丹陽、鎮江、南京、蕪湖(B5判・タイブ印刷)③「宣撫工作概況」(昭和13・15年)鎮江、松江、太倉、杭州、嘉善、揚州、丹陽の各宣撫班報告(満鉄マイクロ)●内容——一九三七年一月から二月の間、日本軍による上海から南京にいたる華中クリーク地帯で展開された「南京攻略戦」において、大量の中国人が虐殺された。その後、支那駐屯軍と満鉄上海事務所によって「中支宣撫工作」が行なわれた。本資料集により、日本軍の「民心安定と親日世論作り」の実態が解明される。●「大虐殺」は南京だけではなく(？)本資料によって、南京に至る途中の都市に於ても、大量の死体処理が行なわれている事実を見る。



第14集

思想彙報(上・下)

吉田 裕編・解説

B5判・総1,174頁・本体価格18,000円

●原本「憲兵司令部『思想彙報』(極秘)第六号(昭和四年一〇月発行)」「第二号、第三号、第三〇号、第三二号、第三四号、第三六号(昭和八年九月発行)」「活版印刷、菊判、総二、三三〇頁。本復刻版では、原本二頁を縮小し一頁に面付けした。●目次——(第六号より) 資料①昭和四年上半期ニ於ケル軍隊外反軍運動ノ觀察②日、支、鮮、台湾共産党連絡情況ノ九月報③不敬④軍事(現役軍人軍属、在郷軍人、壮丁、反軍運動、其他)⑤社会(思想運動、無産政党運動、労働運動、学生運動、農民運動、水平運動、朝鮮台湾ニ関スル事項)⑥余録(中国共産党第六次全国代表大会ノ決議、共産党首領呂運亨ノ意見、他)●現役軍人、在郷軍人、壮丁の思想動向や軍隊内における反戦・反軍運動の状況、外部からの反戦・反軍工作の状況についての貴重な軍事警察情報。



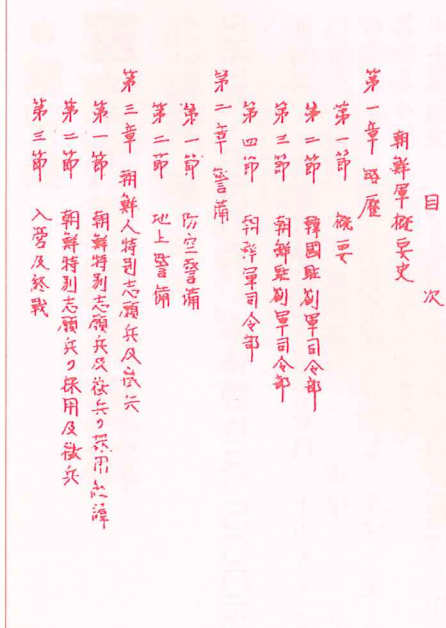
第15集

朝鮮軍概要史

宮田節子編・解説

B5判・258頁・本体価格5,500円

●原本「朝鮮軍概要史」昭和二一・二二年頃発行。発行者不明。B5判、謄写版印刷、本文六四丁、附表二五五点。●目次抄録——第一章略歴／概要／韓国駐劄軍司令部／朝鮮駐劄軍司令部／朝鮮軍司令部 第二章警備／防空警備／地上警備 第三章朝鮮人特別志願兵及徴兵／朝鮮特別志願兵及徴兵の採用経緯／朝鮮特別志願兵の採用及徴兵／入営及終戦 第四章資源動員／概要／人員資源／交通(鉄道・道路)物資源(概要・工業)／朝鮮陸軍倉庫／終戦後の日本軍の債権債務處理／終戦後の兵器處理／結言第五章国防及恤兵金品 附表「朝鮮軍変遷概要」特設警備兵隊一覽表／朝鮮に於ける国民抗戦組織／朝鮮憲兵隊配置要図／特別志願兵配賦表／他●明治三十七年韓国駐劄軍司令部の設置から、昭和二〇年敗戦までの朝鮮軍の概要を示す。特に資源動員について他に見られない記述が多い。



第16集

俘虜取扱に関する

諸外国からの抗議集

内海愛子編・解説(幼方直吉序文)

B5判・100頁・本体価格9,500円

●原本「俘虜ニ関スル抗議ニ関シ俘虜情報局及俘虜管理地方設置シタル事柄ヲ記録シタル書類ノ寫」俘虜情報局 昭和二〇年末・同二一年初頃刊行、B5判・五一〇頁・謄写版印刷。●内容抄録——「俘虜ノ取扱振リニ対スル米國政府ノ抗議文送付ノ件」(昭和19・6・9 瑞西國公使館ヨリノ來翰、以下同じ)「善通寺收容所ニ差入ノ書籍雜誌ニ関スル件」(昭和18・3・11)「昭南チヤンギ抑留所ノ待遇ニ関シ英國政府ヨリ申出ノ件」(昭和18・9・7)「在朝鮮英國人俘虜ノ處罰ニ関スル件」(昭和20・6・22)「在香港加奈陀人俘虜ニ対スル郵便物配布ニ関スル件」他●本書収録の抗議・照会八三件中、取扱(待遇)に関する事項が最も多く、後に、東京裁判・BC級戦犯裁判に於て「俘虜虐待」が争点となる。

第17集

在満軍法会議

處刑特殊犯罪集

山中 恒編・解説

B5判・170頁・本体価格3,000円

●原本「在満軍法会議處刑特殊犯罪集」昭和一六年九月 関東軍司令部発行。菊判、一三五頁、活版印刷。(極秘/防犯資料)●目次——防犯上特ニ著意スヘキ事項ノ自昭和十五年至昭和十六年対上官犯罪ノ同下士官犯罪ノ同其他特殊犯罪。●内容抄録——「上官侮辱、用兵器上官暴行」懲役二年六月 歩兵一等兵「被告人は外出し飲酒酩酊の上某カフェーに同僚一名と立越したるに、偶々同所に居合せる某上等兵と些細なることより喧嘩を挑み、多数の面前に於て「曹長が何だ」と放言し、銃剣を抜き放ち曹長に斬掛り」(原文カタカナ)●陸軍刑法と天皇制を柱とした旧日本軍の軍紀は、上官暴行(脅迫)等の軍紀素乱を随所に生み出す。軍隊内の非人間的状況の証言集である。

第18集

毒ガス戦関係資料

栗屋憲太郎・吉見義明 編・解説

B5判・600頁・本体価格9,500円

●原本「技術的見地よりする対〇化学戦の研究」陸軍科学研究所第二部、一九三六年一月刊、のほか毒ガス戦例証集等の資料15点を収録。●内容——既に新聞等に発表された、右記「対〇化学戦の研究」、『武漢攻略戦間ニ於ケル化学戦実施報告』、『支那事変ニ於ケル化学戦例証集』の三点を収載し、'89年夏アメリカ国会図書館で新たに編者らによって発見された四点——「事変ノ教訓」第五号、第七号、「煙等ノ戦例集」及び「対戦車戦闘ノ参考」を含め、旧日本軍が国際法上違法とされている毒ガスの使用の実態を示す資料。毒ガス戦の戦例は、一九三八年以後の中国大陸各地での実践をもとに、氣象状況、使用資材、効果等を刻明に記し、「教訓」をも併せ載せている。●旧日本軍は毒ガスを使用していた、その戦例集を可能な限り収集し、かつ編者の分析を経て戦例を特定し、解説を付し原本のまま復刻。

Table with 2 columns: 俘虜ノ取扱(待遇)ニ関スル件 (Handling of Captives (Welfare) Related Matters) and 備考 (Remarks). It lists various incidents and reports related to the treatment of captives during the war.

Table with 2 columns: 極秘 (Top Secret) and 防犯資料 (Security Material). It contains information related to military security and defense, including dates and specific details.

Table with 2 columns: 毒ガス戦の研究的見地より (Research on Chemical Warfare from a Research Perspective) and 昭和十一年一月 (January 1926). It discusses the research and development of chemical warfare tactics.

台湾島内情報・ 本島人の動向

春山明哲編・解説

B5判・190頁・本体価格4,000円

●**原本**①『台湾島内情報』1～7号、台湾軍参謀部、昭和12年1～7月刊〔4月は欠〕②『支那事変ト本島人ノ動向』1～26号、台湾軍司令部、昭和12年10月、昭和14年11月〔欠有〕③『北支事変ヲ通シテ見タル本島人ノ皇民化ノ程度』台湾軍司令部、昭和12年9月〔旧陸海軍マイクロ及び防衛研

●**内容**——日中十五年戦争下の台湾において、日本の台湾軍は、台湾人の全てを支配したわけではない。本資料は、台湾人の「造言」「飛語」「不穩落書」等の数々を具体的に報告し、台湾人の反日感情を多々示している。

●——学校のトイレの落書や列車内の会話によって台湾人を検束し、皇民化を強要する。日中戦争間の日本軍の台湾支配の実態を示す資料集。

		三月ノ預報 ニ現ハレタル		本島人ノ對時局主ナル不穩會動等類查表		
地方別	月日	種額	事	實	境	要
經	二、二七	不被會 動及追 討費計	岡山郭山庄臣法泰士社連登ハ益管敷ニ渡リ「エホベ」致テ 育得シテ同ニ傳言を得テ全國布政ニ關シ良黨ノ黨派ヲ買賣 シ且テ軍部ニ飼スル流官數額ヲナシタリ			津邊島 送局
國	二、一八	不被會	高城島徒急行列軍處所正居強板ニ木片燒ノ物ヲ以テ 「海狗島」ニ軍火大砲散リ			所爲雲 擾室中
州	二、一八	不被會	トノ不起落蓋ヲシタルモノアリ			
縣	二、一一	不被會	虎尾郭海濱至田畑耕作斷續ハ島亘海濱迄東岸上陸成功ノ說甚 因傷ニ方リ親習民ニ對シ			拘 留
			「運舟ハ散脱シテ唐ルノニ打ウシテ瀕ク飲ムカ尙餘ハ御趣 從取リ許ラシテ恩ルガ夫ノ罪多ク歎ンダガ増シ云々			二十日
			ト不獲ノ實ヲ洩シタリ			

● 第20集 —

海軍法務資料 馬場東作綴

ば
ば
とう
な

北博昭編・解説

B5判・330頁・本体価格4,500円

●**原本** 馬場東作元海軍法務中佐が昭和二〇年一月から九月の間に起案・作成・収集した文書。本書はこれを整理し復刻した。馬場は当時、南西方面艦隊の軍法会議主席法務官。

●目次抄録——Ⅰ軍法務狀況／囚徒釈放ニ関スル件報告／新事態ニ即応スベキ軍司法等運営ニ関スル件仰裁 Ⅱ事件調査書／香取地区設営隊小銃亡失事件調査書／徳山地区ニ於ケル土人ノ来襲ニ因ル海軍兵誤殺事件調査書／香取地区南山兵舎土匪来襲事件調査書 既決事案／死刑執行ニ関スル件報告 未決事案／戦時逃亡嫌疑・手配 Ⅲ所見／犯罪防止ニ関スル件意見／比島匪賊難考／戦闘行為ノ不可罰性ノ問題ニ就テ／部内犯罪犯行最近ノ趨勢ト將來ニ対スル考察／也

●戦争末期の日本軍の内部状況を刻明に示す公式資料は、今日まで皆無である。旧日本軍の荒廃の姿を生々しく画く、ドキュメントでもある。

[illegible]

● 第21集 — 戦時下国民栄養の

清水勝嘉 編・解説

B5判・320頁・本体価格5,000円

●**原本**——戰時下ニ於ケル国民栄養ノ現況ニ関スル調査報告 昭和十七年十一月三十日 厚生省研究所 ガリ版印刷 総一九二丁 図表多数(秘)

●**目次**——第一章 総説 (1)調査經過 (2)調査成績ノ綜括 第二章 学童ノ栄養状態 (1)学童ノ栄養状態ニ関スル調査研究ノ經過ト結論 (2)身体計測値(主トシテ体重)及疾病ヲ通ジテ見タル栄養状態 (3)食料事情ヲ通ジテ見タル栄養状態 (4)ビタミン飽和度試験ヨリ見タル学童ノ摂取状態 第三章 妊婦ノ栄養状態 第四章 都市給料生活者ノ栄養状態 第五章 管理工場工員ノ栄養状態ノ付録 附表(昭和9・12・14・18年。長野県下製糸工場献立表)

●巨中戦争の本格化・長期化に伴い、政府は国家総力戦体制をとり、国民の栄養状態調査が全国的に行なわれる。本書はその報告。詳細な解説付。

● 第22集

満州移民

拓務局原資料

茶園義男 編・解説

B5判・410頁・本体価格7,500円

●**原本** 昭和七年一月～二月、拓務省拓務局作成の文書一三点、二四五枚。B5判、タイプ印刷、和綴じ。一部秘を含む。

●内容 ①滿蒙移民及拓殖策研究 ②滿蒙移民計畫實施要項私案 ③滿洲ニ於ケル邦人移植民農業ノ規模 ④滿洲移民計畫概要 ⑤滿蒙基礎移民計畫綱要 ⑥北滿東部地方邦人移民ノ入植ニ伴フ所要經費概算 ⑦我が國に於ける移植民及海外拓殖事業 ⑧滿洲移民事業の形態に關する考察 ⑨地方別移民成績比較 ⑩北滿東部地方邦人移民入植所要經費概算 ⑪滿洲移民計畫概要 ⑫滿洲地方農産物ノ播種收穫時期調 ⑬滿蒙移民獎勵ニ要スル經費概算／付録 昭和七・七・一「官報」他

●滿洲移民政策の「原型」を作つた拓務局文書の「新発掘資料」の復刻。拓務局原案の土地購入費予算が、後削られ武装移民へ移行する。

● 第23集 — 國民義勇隊關係資料

北博昭編・解説

B5判・180頁・本体価格3,500円

●**原本**＝『陸海軍文書』マイクロフィルム中の国民義勇隊関係文書、及び岩手県二戸郡の「国民義勇隊関係綴」等を編集し、原本のまま復刻。

●内容——I 中央の動向 (1) 国民義勇隊。国民義勇隊組織ニ関スル件 (昭20・3)。国民義勇隊系統図 (昭20・4)。国民義勇隊ノ解散ニ関スル件 (昭20・8)。(2) 国民義勇戦闘隊。義勇兵役法 (昭20・6)。義勇兵役法施行令 (同) II 地方の動向 (1) 東京都。東京都国民義勇隊ノ組織運用ニ関スル件依命通牒。本部役員名簿 (昭20・5)。(2) 岩手県二戸郡。国民義勇隊組織ニ関スル留意事項 (昭20・5)。二戸郡連合国民義勇隊役員名簿 (昭20・5)。(3) 岡山県西江原町

(4)海軍軍医学校／他
●敗戦直前の昭和20年、本土決戦を目前にして、全国民を戦闘員として組織せんとした「国民義勇隊」に関する資料を、中央・地方を含め網羅す。

● 第24集

久留米師団

召集徵発雇用書類

武富登巳男 編・解説

B5判・226頁・本体価格4,000円

●**原本**①久留米師團司令部「久留米師團召集徴
 雇傭事務規程」（昭和一九年九月一日）／②「動
 員実施業務書 兵事主任用」／③「宿直者動員実
 施業務書 以上三点（秘）」／④「海軍 動員召集
 実施業務書」。以上四点は福岡県嘉穂郡二瀬町役場
 保管のもの。菊判、活版印刷。

●目次――「原本①の目次を示す」第一章総則、第二章動員 第一款通則（通則、準備、実施）第二款充員召集（準備、実施）第三款臨時召集、第四款馬匹徵発（準備、実施）第五款自動車徵発（準備、実施）第六款人員物件徵発（通則、準備、実施）第七款雇傭（準備、実施）第八款経費（通則、召集経費、徵発雇傭諸費）、以下附表（略）

●日本軍隊の根幹である徴兵制、その具体的実施事務の諸規程については、今日まで文書が残されていなかった。粗大ゴミから発掘された重要資料

秘

久留米師團召集徵發雇傭事務規程

昭和十九年九月一日
久留米師團司令部訓令

●第25集

台湾霧社事件
軍事関係資料

春山明哲 編・解説

B5判・418頁・本体価格18,000円

●原本①『昭和五年台湾蕃地 霧社事件史』
②『霧社事件陣中日誌』 ③『霧社事件関係陸軍大臣官房書類綴』 ④『昭和五年 台湾霧社事件給養史』①は活版印刷、②③④はガリ版印刷。四角付方式にて復刻。
●目次——(原本④の凡例)一、本史ハ昭和五年台湾霧社事件ニ従事シタル台湾陸軍諸部隊ノ給養金銭被服其他経理ニ関スル一切ノ事項ヲ叙述ス。第一章総説(霧社附近ノ地理、霧社事件ノ発端、事件ノ原因、軍隊ノ行動一般、経理一般)第二章金銭 第三章補給 第四章給養 第五章被服 第六章陣中事務用品及其他ノ軍需品 第七章兵站第八章酒保 第九章将来ニ関スル意見
●日本帝国主義の台湾植民地下最大の住民蜂起は昭和五年霧社蜂起であり、日本軍はこの戦いにおいて毒ガスを使用していたことを示す極秘資料。

●第26集

初期の満州国軍に
関する資料

岡部牧夫 編・解説

B5判・17頁十表9十地図4 18,500円

●原本①『満州国警備軍隊現況調査』満州国国務院軍政部 大同元年11月30日 ②『満州国警備軍隊所轄各部隊官衛主官姓名駐紮地点兵力一覽表』大同2年4月10日現在 ③『満州国警備軍隊配置現況図』大同2年5月1日現在 ④『満州国内馬賊兵匪分布要図』大同元年11月末日調 ⑤『熱河省及関内方面反満軍配置要図』(於大同2年1月20日頃) 全て秘ないし極秘
●目次——(原本①の目次抄)参謀司令ノ軍需司令ノ軍政部編制表ノ軍政部職員表ノ軍政部主要職員略歴表ノ満州国軍事顧問並軍事教官配置一覽表ノ満州国警備軍隊現況兵力一覽表ノ満州国警備軍隊隷屬系統一覽表ノ他
●初期の満州国軍の編成・兵力・指揮系統、部隊・官衛の組織および人事に関する資料を収録。反満抗日武装勢力の分布図をも付す。地図は色刷。

●第27集

陸海軍省法務局長
巡察報告

北 博昭 編・解説

B5判・248頁・本体価格4,500円

●原本①『陸軍省法務局長「南方各軍法務視察概況報告」昭和17年8月』②『海軍省法務局長「南方諸占領地域等出張ニ関スル報告」昭和18年10月(付)渡集団軍政監「軍政下ノ司法機構及其ノ運営ニ関スル件」昭和17年8月 タイプ印刷及びガリ版印刷
●目次——(資料①の目次)法務部ノ軍紀風紀ニ就テノ法務部ノ服務ニ就テノ犯罪ノ概況ニ就テノ防犯施策ニ就テノ軍法會議ノ事件処理ニ就テノ監獄業務ニ就テノ軍政司法ニ就テノ俘虜收容所ニ就テノ(資料②の目次抄)軍法會議ノ軍罰処分會議(軍律會議)ノ特別警察隊ノ行刑關係事項ノ各地ノ治安狀況ノ占領地司法ノ狀況ノ俘虜ノ他
●太平洋戦争の特に南方方面における日本軍の作戦・占領地域の相貌を、軍法務という領域を通じてみる。本資料集②の姉妹編に相当する。

昭和五年十月

霧社事件関係書類綴

陸軍大臣官房

●第28集

朝鮮思想運動概況

宮田節子 編・解説

B5判・312頁・本体価格14,000円

●原本①『昭和11年前半期 朝鮮思想運動概況』
②『昭和11年前半期 朝鮮思想運動概況附録』
③『昭和13年前半期 朝鮮思想運動概況』
④『昭和14年前半期 朝鮮思想運動概況』
⑤『昭和14年後半期 朝鮮思想運動概況』
⑥『昭和15年前半期 朝鮮思想運動概況』
いづれも、朝鮮軍参謀部刊、ガリ版印刷。旧陸海軍文書マイクロフィルム所蔵の原本を使用。四角付方式にて復刻。
●内容——民族主義団体連名簿ノ個別の民族団体の動向ノ共産主義運動事件一覽表ノ労働爭議一覽表とその行動別調査表ノ小作爭議行動別調査表ノ同盟休校一覽表ノ等
●朝鮮軍は、朝鮮總督府とは違った視角から、朝鮮の民族運動をとらえ、すでに徴兵制の施行を念頭におき、その民族性に強い関心をもっていた。

●第29集

七三一部隊作成資料

田中明・松村高夫 編・解説

B5判・366頁・本体価格14,500円

●原本①『いきい弾射撃ニ因ル皮膚傷害並一般臨床的症狀觀察』②『破傷風毒素並芽胞接種時ニ於ケル「クロナキシー」ニ就テ』③『第五回石井(四)部隊研究会記事(昭和15年4月24日)』④『凍傷ニ就テ(昭和16年10月26日)』⑤『関東軍防疫給水部研究報告ノ第1巻第1号別冊「航空體質ニ関スル研究」』⑥『寒期航空ノ人体ニ及ボス影響』ノ第1巻第3号別冊「南京攻略戦ニ於ケル支那軍負傷兵ノ血液型ニ就テ」ノ第1巻第5号別冊「クロールピクリン燻蒸ニ依ル一定濃度下動物生存時間等ノ觀察」⑦『発疹熱ノ業感染例』ノ第1巻第6号別冊「満洲ニ於ケル流行性出血熱ノ發生並ニ分布(其ノ三)』⑧『八面通附近部隊ニ於ケル流行性出血熱調査報告』
●生体実験を含む、七三一部隊の作成した文書は大部分焼却され、現存するものは極めて少ない。本書は、その残る文書を集収、原本のまま復刻。

●第30集

外邦兵要地図整備誌

藤原 彰 編・解説

B5判・364頁十地図18 本体価格18,500円

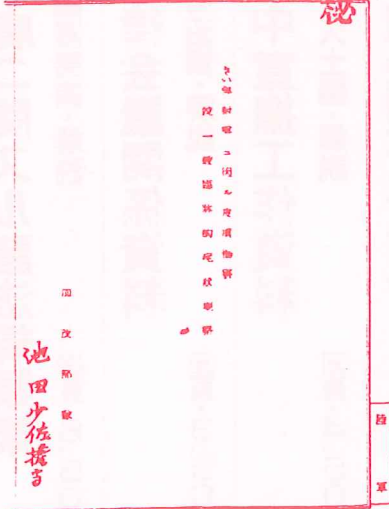
●原本①『陸地測量部「外邦兵要地図整備誌」昭和16年12月。タイプ印刷、B5判並製本。
●目次——第一章 総説ノ第二章 図式ノ第三章 外邦兵ノ測量及地図ノ歴史ノ第四章 基準点ノ増補ノ第五章 製図工作ノ第六章 括論ノ第七章 参考文献ノ附録 我國陸軍ニ於ケル軍用地図ノ概況ノ挿図目録 ①外邦十萬分一図地方別總図名一覽表 ②旧製東亜二十萬分一図区域一覽表 ③百萬分一東亜輿地圖整備区域一覽表 ④奉天及南京ニ於ケル支那製五萬分一図入手区域対照一覽表 ⑤支那製各種地圖作製調整並押収系統一覽表
●総説より「凡ソ地圖ノ戦時ニ於ケル需用タルヤ到底平時ノ其比ニアラス、……」
●日本軍の侵略の歴史は、外邦(大陸を含む全アジア、ハワイを含む)の地図の作成と共に、原地圖の押収・略奪の歴史であった。



昭和十一年八月
朝鮮軍参謀部

朝鮮思想運動概観

極秘



池田少佐様

① 大東亜戦争二伴フ我力人的国力ノ検討

高崎隆治編・解説 200頁・3,500円

⑪ 俘虜二関スル諸法規類聚

茶園義男編・解説 420頁・6,500円

②① 戦時下国民栄養の現況調査報告書

清水勝嘉編・解説 320頁・5,000円

② ババル島事件関係書類

武富登巳男編・解説 100頁・2,500円

⑫ 軍律会議関係資料

北博昭編・解説 250頁・3,500円

②② 満州移民拓務局原資料

茶園義男編・解説 410頁・7,500円

③ 沖縄秘密戦に関する資料

大城将保編・解説 204頁・3,500円

⑬ 華中宣撫工作資料

井上久士編・解説 300頁・4,500円

②③ 国民義勇隊関係資料

北博昭編・解説 180頁・3,500円

④ 満州事変における憲兵隊の行動に関する資料

岡部牧夫編・解説 394頁・5,000円

⑭ 思想彙報(上・下)

吉田裕編・解説 2冊計1,174頁・18,000円

②④ 久留米師団召集徴発雇用書類

武富登巳男編・解説 226頁・4,000円

⑤ 東京裁判 大山文雄関係資料

北博昭編・解説 232頁・3,500円

⑮ 朝鮮軍概要史

宮田節子編・解説 258頁・5,500円

②⑤ 台湾霧社事件軍事関係資料

春山明哲編・解説 418頁・18,000円

⑥ 高等外事月報

宮田節子編・解説 550頁・9,500円

⑯ 俘虜取扱に関する諸外国からの抗議集

内海愛子編・解説 532頁・9,500円

②⑥ 初期の満州国軍に関する資料

岡部牧夫編・解説 17頁+表9+地図4・18,500円

⑦ 大東亜縦貫鉄道関係書類

原田勝正編・解説 200頁・3,500円

⑰ 在満軍法会議處刑特殊犯罪集

山中恒編・解説 170頁・3,000円

②⑦ 陸海軍省法務局長巡察報告

北博昭編・解説 248頁・4,500円

⑧ 重慶中国国民党在港秘密機関検挙状況

姫田光義編・解説 400頁・6,500円

⑱ 毒ガス戦関係資料

栗屋憲太郎・吉見義明編・解説 600頁・9,500円

②⑧ 朝鮮思想運動概況

宮田節子編・解説 312頁・14,000円

⑨ 支那事変 大東亜戦争間 動員概史

大江志乃夫編・解説 500頁・12,000円

⑲ 台湾島内情報・本島人の動向

春山明哲編・解説 180頁・4,000円

②⑨ 七三一部隊作成資料

田中明・松村高夫編・解説 362頁・14,500円

⑩ 戦争栄養失調症関係資料

清水勝嘉編・解説 290頁・4,000円

⑳ 海軍法務資料 馬場東作綴

北博昭編・解説 330頁・4,500円

③⑩ 外邦兵要地図整備誌

藤原彰編・解説 364頁+地図18・18,500円